



9年生のみなさんご卒業おめでとうございます！中学校3年間の思い出を大切に、新しい場所でも元気に活躍してください。そのそばに大好きな本があるといいなと思います。小学校、中学校と図書館を利用してくださってありがとうございました。



図書館からのお知らせ

☆中学部の年間目標貸出冊数は、2,700冊（一人20冊）です。
2月までの貸出冊数の合計が、**3,083冊**（一人**23.2冊**）となりました。2,700冊という目標を達成することができました。本当にすごいことだと思います。20冊借りていない人は、1冊でもかりてよんでみてくださいね。

☆貸出終了と返却について

7・8年生への本の貸出は、3月15日（金）までです。返却期限は20日（水）までです。通常1週間の貸出ですが、学年の終わりとなりますので少し短くなりますが、ご協力をよろしくお願いします。

学芸委員長が変わり新体制のもと活動が始まっています。新しく学芸委員長になった2名に意気込みとおすすめの本を聞きました。みなさんのご協力をよろしくお願いします。



♪ 8年1組 ♪



頑張りたいこと

学芸委員長として、中学部生徒に本のおもしろさを知ってもらえるよう、一生懸命頑張りたいと思います。

おすすめの本：「わが家は祇園の拝み屋さん」シリーズ 望月 麻衣 【角川文庫】

主人公の櫻井小春が自分の抱えている秘密を受入れていく姿やその秘密を使い人を助けたりなど日々奮闘する姿は読んでいてとてもおもしろいです。みなさん、自分がおもしろいと思える本に出会えるようにぜひ！図書館へ来てください。



♪ 8年2組 ♪

頑張りたいこと

学芸委員長として昨年課題となっていた、目標貸出冊数を増やすこと今年も目標にしたいです。今年目標は3,000冊！学芸委員の仕事を自分もしっかりし、メンバーにも協力してもらい、この目標クリアに向けて頑張りたいです。

おすすめの本：「コーヒーが冷めないうちに」川口 俊和 【サンマーク出版】

自分が行きたい未来や過去に移動できる席があるという喫茶店を舞台にした話です。けれど簡単に誰でも行けるわけではなくそこには数多くのルールがあります。その中の1つには「過去に戻っても現実是不変」というのがあります。それでも過去にいたり未来に行ったりする人が登場します。あなたは過去にもどりますか？ぜひ読んでみてください。



おすすめの本紹介



「サーティナイン・クルーズ」リック・リオダン【メディアファクトリー】

ケイヒルー族の当主グレースが謎の遺言を残して亡くなった。「世界中に散らばるく39の手がかり」を探し出した者は、究極の力を手に入れるだろう。

両親が亡くなった後グレースにかわいがられていたエイミーとダン姉弟は、愛する祖母の遺志をつぎそのてがかり探しの旅に出ることをきめる。

多くのライバルたちが2人の前にたちはだかり、裏切られたり命をねらわれたりしながら、たった二人でたちむかっていく。読者自身も手がかりを集め謎解きに参加できる体感型謎解きアドベンチャー小説です。



「少年弁護士セオの事件簿」ジョン・グリシャム 【岩崎書店】

法廷を舞台に進んでいくこの物語の主人公は13歳のセオ。セオは法律に詳しい裁判所が大好きな男の子。セオの住む街で起こった1つの殺人事件の裁判の行方が気になって仕方がない。どうなるかみんなが気にしている中、その重要な事件のカギをつかんだのがセオだった。友情か正義か。なにが正しくてどうしたらいいのか。

級友たちの悩みやペット裁判でのセオの活躍など見どころたくさん。全部で6冊ありますが、どれもセオが必死に悩みながら問題を解決していきます。ぜひ読んでみてください。

「僕は上手にしゃべれない」 椎野 直弥【ポプラ社】

主人公の悠太は上手にしゃべることができない。言葉の最初の音がでてこなかったり、なんども発音してしまったり。こういう症状を吃音といいます。

そんな悠太の中学生活のスタートは、クラスでの自己紹介。しゃべることによって不安をかかえている悠太にとってそこは苦痛と恐怖の場所ではなく逃げてしまいます。こんな自分をなんとかしたい！どうにかしたいともがく悠太やそんな悠太に関わる人たちの物語をぜひ読んでみてください。



「12の贈り物」世界でたったひとりの大切なあなたへ

シャーリーン・コスタンゾ 【ポプラ社】

みなさんには生まれた時から12の贈り物がさずけられています。「想像力」「勇気」「信じる心」・・・そして最高の贈り物がもうひとつ。それはあなた自身。卒業、進級、進学と新しい場所で羽ばたくみなさんに読んでほしい1冊です。さずかった力を大いに使い新しい場所で活躍していきましょう。

